



《校章》

ささりんどう

源氏の流れをくむ清水
氏の紋章をあらわした
ものであり、由緒ある
ものです。

大蔵小だより

学校通信 NO. 5 令和8年9月28日 大蔵村立大蔵小学校

学校で楽しみなことは？

先日、低学年の子ども達何人かに「学校で楽しみなことを3つ教えて」と質問しました。私の突然の質問に戸惑いながらも、自分の言葉で答えてくれました。以下が多かった答えです。

1 「友達に会えること」

いつも同じ遊び、他愛のない会話でも、友達に会えるということは大切なことなのですね。時には喜び合い、時にはけんかをする。友達と直接関わることで、「折り合いをつける」「自分の思いを言葉で伝える」「相手の立場になって考える」等、社会の中で大切なことを一つ一つ学んでいくのですね。

2 「給食がおいしいこと」

大蔵小の給食はとてもおいしいです。日々工夫を重ね一生懸命調理してくれる学校栄養士、調理員の方々のお陰です。また「給食がおいしい」と感じるのと一緒に食べる友達や先生方とのよい関係が成立しているからだと思います。学校では食育を大切に指導しています。「命をいただく」「自分の心身をコントロールする」「豊かな感性を育む」等、大切な要素が含まれています。どんなに時代が変わっても、大切にしていかなければならないことだと思います。

3 「先生がやさしいこと」

子ども達は先生方を頼りにしています。「先生がやさしい」にはさまざまなことが含まれていると思います。例えば「私の話を聞いてくれる」「熱心に勉強を教えてくれる」「分からないことを分かりやすく工夫して教えてくれる」「本当に困った時に助けてくれる」などです。子ども達にとって大切なのは、「私を分かってくれている」「私を分かろうしてくれている」ということなのだと思います。

引き続き、私達は一人一人を大切に指導・支援をしていきたいという思いを強くしました。

これからも、明日の登校を楽しみにできるよう、私達教職員は日々の仕事に取り組んでいきます。引き続き保護者の方々のご協力をお願いいたします。

避難訓練の様子より

9月2日（水）避難訓練を行いました。今回は、不審者が校内に侵入したことを想定した訓練でした。緊急の校内放送を聞き、全校生が各教室から特別教室に移動し、バリケードを設定し、静かに待機しました。移動開始から待機までだれ一人話さず整然と移動する姿は見事でした。家庭でも「いか・の・お・す・し」を守れるように指導しました。この訓練を行う前に、警察署の方を講師にお迎えし不審者対応の職員研修を行いました。学校の安全環境を守るために教職員も実技を通して学びました。不審者対応に限らず「自分の身は自分で守る」という原則を大切にこれからも指導していきます。ご家庭でもぜひ、話題にいただければと思います。

いか：行かない

の：乗らない

お：大声を出す

す：すぐ逃げる

し：しらせる

英知 挑戦 貢献 共生

「誰もが安心して学べる
居心地のよい学校」

大蔵村立大蔵中学校 校長 齋藤 博子



勇気を出して自分から何かに挑戦する 2 学期へ② 大蔵中学生徒会新体制へ 後期生徒会役員 認証式

9月4日（金）に生徒会役員選挙の立会演説会と投票が行われ、新たに14名が新生徒会役員に選出されました。9月10日（木）の認証式では、当選した14名一人ひとりに認証状が授与され、それぞれが力強く決意を表明しました。新生徒会長の高橋陸さんによる代表挨拶からは、これから大蔵中学校を牽引していく強い覚悟が伝わってきました。新体制は11月からスタートしますが、今はそのための大切な準備期間（助走の時期）です。新役員の皆さんには、3年生の素晴らしい姿に学び、疑問点は自分から先輩に尋ねながら、公約の実現に向けて見通しを持って準備を進めてほしいと思います。また、2年生を対象とした「全員参加のリーダー研修会」では、校長から「3人のレンガ職人」の話をしました。同じ作業であっても、どのような目的意識や気持ちで取り組むかによって、その価値は全く異なるものになるという話です。一部のリーダーだけでなく、全校生徒が同じ目標に向かってリーダーを支え合うことこそが何より大切です。今回の選挙では、勇気を出して自ら立候補し、一歩踏み出した生徒が数多くいました。この挑戦の姿勢自体が大きな収穫です。これからも果敢に挑戦する仲間を温かく応援し、共に実り多い2学期をつくり上げていきましょう。

大蔵中学校は 君に託す(後期生徒会役員)

生徒会長	高橋 陸さん	学級委員長	小野 陽向さん
副会長	長南 美来さん	生活委員長	新田 悠乃さん
議長	斉藤 栄恵さん	保健委員長	五十嵐永翔さん
議長	信田 若葉さん	美化委員長	岩渕 綺音さん
応援団長	須藤 煌大さん	図書委員長	八鍬菜々香さん
副応援団長	佐藤 琉斗さん	報道委員長	中島 咲羽さん
副応援団長	大竹 好誠さん	JRC委員長	國分 虹都さん



生徒会役員 認証式



地域の方々に支えられ 吹奏楽部東北大会銀賞！

9月6日(日)に秋田市で第69回東北吹奏楽コンクールが開催され、大蔵中吹奏楽部は、中学校小編成の部で銀賞を受賞しました。出場にあたっては、大蔵中吹奏楽部 OBの方々から激励金やメッセージ集をいただくなど、様々な面で地域の皆様から支えていただきました。本当にありがとうございました。



山形新聞に掲載
村長へ代表生徒が表敬訪問



地域 保護者
生徒 教職員

地域の方々に支えられ②

～りんどうをいただきました～

りんどう農家の中島貢さんから、学校用にりんどうの花をたくさんいただきました。本校用務員の志村さんが、職員室前などに綺麗に飾ってくださり、学校は季節の花でいっぱいです。



庁舎棟・車庫棟 工事進捗状況はこちらです

《9月末ドローン撮影》



全体

外部足場解体・外構工事が進んでいます!



庁舎棟



車庫棟

庁舎棟 各階内装仕上工事が進んでいます！

今月より1階・2階と床仕上げに入ります。

少しずつ完成が
見えてきました！



ブツカフェ上部吹き抜け



2階スポーツ室



1階廊下



1階調理・会議室



2階廊下

車庫・倉庫棟 内装工事完了です！

間仕切壁(異種用途区画壁)のボード張りが完了しました。



車庫側



倉庫側



両面ボード2重張り施工です！

10月主な工事予定

<庁舎棟>

◎1階仕上工事

床仕上げ
鉄骨階段仕上塗装

◎2階仕上工事

壁仕上げ張り・仕上塗装
床仕上げ

◎3階仕上工事

天井ボード張り・壁仕上げ張り
床補修・各所仕上塗装

◎軒下ピロティ

土間コンクリート打設

◎外構工事

<車庫棟>

◎塗装工事

コンクリート腰壁仕上塗装
倉庫床防塵塗装

問い合わせ先 >>> 大蔵村役場 総務課 新庁舎建設室
山形県最上郡大蔵村大字清水2528 ☎：0233-75-2111(代)



大 蔵 村

こども議会

大蔵小学校6年生21人が、

開催

自分たちの目で見えて、感じて、真剣に考えた

「大蔵村の未来」について、本物の議場で質問します。



11月6日(金)午前10時～

役場 3F 議場

ぜひ、議場で
子どもたちの声
をお聞きください

議会報告会の開催

大蔵村議会では、住民の皆様はこの4年間の議会活動についてご報告し、これからの大蔵村について皆様と一緒に考える「議会報告会」を開催します。

この4年間、村議会では、村民の皆様の声大切にしながら、村政の課題について議論や調査を重ねてきました。3つの委員会から、それぞれの主な活動や取り組みについて、できるだけ分かりやすくご報告します。

また、皆様から大蔵村のこれからについて、ご意見をお聞かせください。

開催日時 令和8年11月15日(日曜日) 午後1時30分～

場 所： 中央公民館 2階 研修会議室

対 象： 村内在住または在勤者

定 員： 参加自由(事前申し込み不要)

お問い合わせ 電話 ☎75-2111



村会議員に立候補するには

令和9年4月改選!

1. 立候補できる人の条件(被選挙権)

村議会議員になるためには、まず以下の条件をすべて満たしている必要があります。

- ・日本国民であること
 - ・満 25 歳以上であること(投票日の翌日が誕生日の人を含みます)
 - ・引き続き 3 ヶ月以上、大蔵村に住所のある者
- ※拘禁刑に処せられている人などは、立候補することができません。

2. 「供託金(きょうたくきん)」を準備しよう

立候補するときは、売名などを目的とした不真面目な立候補を防ぐため、あらかじめ法務局にお金を預ける必要があります。

大蔵村議会議員選挙の供託金: 15 万円

注意点: 選挙で獲得した票数が一定の基準(有効投票総数÷定数×1/10)に届かなかった場合や、途中で立候補をやめた場合は、預けた 15 万円は没収されて村に納められます。

3. 立候補の手続き(届出)

立候補するには、決められた日に「立候補の届出」を出さなければなりません。

手続き方法: 本人が直接届け出る「本人届出」か、応援する有権者が届け出る「推薦届出」が可能です。

届出ができる日: 選挙の告示日・1 日間のみ

受付時間: 午前 8 時 30 分 ~ 午後 5 時まで

(午後 5 時を過ぎるとどのような理由があっても受付できません)

スムーズに手続きするコツ: 提出書類が多く複雑なため、あらかじめ大蔵村の選挙管理委員会(選管)で書類の事前審査・確認を受けておくと、当日スムーズに届出を行うことができます。

4. 選挙運動のルール

立候補が認められたら、村のみなさんに自分の考えや政策を伝える「選挙運動」がスタートします。

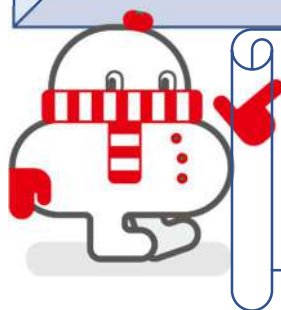
期間: 立候補の届出が受理されたときから、投票日の前日まで

時間制限: 街頭演説や選挙カーでのマイクのアピールは、午前 8 時~午後 8 時まで

禁止事項: 18 歳未満の人は選挙運動をすることができません。

◎この内容は総務省ホームページより抜粋しています

https://www.soumu.go.jp/senkyo/senkyo_s/naruhodo/naruhodo18.html



皆さんに議会、村政に関心をもっていただくことが、
より良い村づくりにつながります

お問い合わせ先
大蔵村議会事務局
電話 75-2111

おおくら

議会だより



**ムラトーク初開催!!
あつーい意見が
たくさん出ました!!**

もくじ

関連記事はP2、3

議員としゃべっぺムラトーク	2～3P
6月・7月臨時会、9月定例会	4P
決算審査特別委員会	5～6P
一般質問	6～12P
中央要望・広報委員会研修	13P
委員会報告	14P
お知らせ	15P
村民インタビュー !! 村外編	16P

おかえり、
なりわい灯す きよらなる里

第 **149** 号

2026.秋

発行／
〒996-0212 山形県最上郡大蔵村大字清水2528番地
大蔵村議会 0233-75-2111
編集／議会広報常任委員会 年4回発行
発行責任者／議長 佐藤 勝
印刷／共栄印刷株式会社

住民対話イベント

議員としゃべっぺムラトーク

大蔵村議会広報常任委員会は、令和8年7月12日に中央公民館で、住民と議員が直接対話する「議員としゃべっぺ！ムラトーク」を初開催しました。この会は、議会を身近に感じてもらう、多様な意見を今後の政策立案に活かすことを目的としています。当日は住民17名が参加。お茶を囲みながら、議員は聞き手に徹するワールドカフェ方式で和やかに対話しました。

「福祉・高齢化・子ども」「観光・肘折温泉」「村の未来」の3テーマで意見を交わし、出された声は特産のトマトをかたどった模造紙に付箋を貼って可視化しました。



ムラトークを開催して

ムラトークでは、老若男女、多種多様な皆さんに参加いただき、たくさんのお話を知ることができ、貴重な機会となりました。「村はこうあってほしい」「この問題にはこうすべき」といった前向きな意見も多く、開催した広報委員会としても大変楽しい時間でした。住民の皆さんの生の声を聞けたことを嬉しく思います。今後もこうした会を続けていきますので、みなさんぜひご参加ください。

広報委員長 伊藤 貴之

このような意見が出ました

○福祉・高齢化、村の子どもたち

「高齢者が安心して暮らせる村に」
「子ども達が戻って来れる仕事を！」

○観光・肘折温泉、村のPRについて

「肘折温泉 経営者の高齢化、従業員問題」
「宣伝→大雪 ドカ雪割」

○大蔵村の未来について

「人口減少が村の将来へ不安」
「ライドシェアを実行してもらいたい」



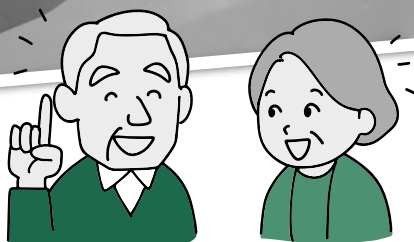
赤松地区
滝沢喜久生

私も免許返納の時期が近づいてきて、買い物に対する不安も増えてきた。村営バスを充実してもらい、高齢者の足となるようにしてもらいたい。そして、ムラトークがなければ、こういった意見も言えなかったので、もっとこのような場を設けてほしい。



肘折地区
大友 久士

『議員としゃべっぺムラトーク』は、思ったより女性の参加者が多くて驚きました。また、各地域・各世代の参加者から、村の将来に向けての積極的な発言があって、楽しく参加をすることができました。これからも、村・議会・村民が同じテーブルについて考えていく必要があると強く感じました。



比良稲沢地区
國分 俊子

友人に誘われ、「ムラトーク」に参加しました。皆でテーブルを囲み、付箋紙に思いや意見を書いて黒板に貼りながら話し合うことで、普段なかなか話せないことも、ざっくばらんに話すことができました。肘折温泉や「一日保養」について、免許返納後の移動など、さまざまな意見が出ました。このような気軽に意見を出し合える会合を、これからも続けてほしいと思います。

令和7年度 一般会計歳出 56億円を認定

令和7年度 決算

6月臨時会

令和8年6月19日に第4回臨時議会を招集した。新しい役場庁舎の議場で利用する音声映像等設備機器の購入契約1件を審査し可決。

●公募型プロポーザル方式により山形パナソニック株式会社と契約

7月臨時会

令和8年7月31日に第5回臨時議会を招集した。小中学校で利用する情報端末（学習者用タブレット）の購入契約1件を審査し可決。

●公募型プロポーザル方式によりNTT東日本株式会社山形支店と契約

質疑応答

●情報端末（学習者用タブレット）の購入契約

問 学習者用タブレットの5年の更新時期は適切か。

答 すでに約6年が経過しており、耐用年数などを考慮し適切な時期と判断。

問 古い端末に残っている個人情報やプライバシーへの対応は。

答 データを消去した上で処分するため、個人情報が残らない。

9月定例会

9月定例会が9月1日から4日にかけて開催され、令和7年度一般会計決算審査を中心に、令和8年度補正予算等を加えた計20議案を審議し可決。

一般会計補正予算

問 農産物加工施設排水処理槽手すり設置工事について、この工事の内容は。

答 三和食品が利用している農産物加工施設の排水処理槽について、労働基準監督署から指摘を受けたため、安全対策として施設内に手すりを設置する。

問 物価高騰対策重点支援地方創生臨時交付金は、どのように活用するのか。

答 令和8年10月、11月分の水道基本料金の減免に活用するほか、低所得者世帯を対象としたエアコン購入支援事業にも活用する。

問 肘折温泉組合5号源泉の洗浄事業の補助金について、工事費用は、温泉組合が一旦立て替えるのか。

答 工事費の支払いを終え、実績が確認された後に、村から補助金を交付する。

問 電気柵の補助金について、増加補正の理由は。

答 当初の予定を大きく上回る約2倍の申請があったため。

決算審査特別委員会

質疑応答

一般会計

歳入 問 村営バス使用料が昨年度より約160万円増えている理由は。

答 肘折温泉の各旅館の送迎バスが廃止されたことにより、村営バスの利用が増えたため。

問 おおくら升玉水力発電所の仮設トイレの設置・管理委託料について、どのような内容か。

答 男女別の仮設トイレを5月から10月まで設置しており、利用状況を見ながら清掃等の管理を行っている。

問 小型除雪機械の購入補助金について、毎年度の程度の申請があるのか。

答 毎年7～8件程度の申請がある。

歳出 問 不法投棄が発見された場合、誰が処理するのか。また、今後の対策は。

答 原則として土地所有者が処理することになる。引き続き看板や防犯カメラなどを活用し、不法投棄の防止に取り組む。

問 小規模事業者持続化補助金は5件の申請があったが、どのような事業に活用されたのか。旅館や店舗の改修や設備整

備などに活用されている。毎年4～5件程度の申請がある。

問 道路維持管理の委託料は、どのような作業に充てられているのか。

答 舗装の修繕、側溝の土砂撤去、除草作業などに充てている。側溝の清掃についても、情報をいただいた場合は対応している。また、大雨などの際には道路パトロールを行い、側溝の土砂撤去などを実施している。

問 白須賀地区の流雪溝整備工事について、今後の予定は。

答 これまで2回入札が不調となった。来シーズンからの供用を予定している。

問 老朽危険空き家等除去支援事業補助金の対象となる基準は。

答 建物が傾いていたり、壁などに穴が開いていたりするなど、倒壊の恐れがある危険な空き家が対象となる。解体費用の一部を補助する。

問 住宅リフォーム総合支援事業補助金について、どのような利用があったのか。

答 5件の申請があった。バリアフリー化や寒対策などの断熱改修が多く、内窓や、二重サッシの設置などに活用されている。

問 プールの保守点検業務委託料について、今後のプール利用をどう考えているのか。

崩しともに予定していない。

簡易水道事業会計

問 肘折地区内の小松沢橋に添架されている水道管更新工事に伴う設計業務について、その補正の理由は。

答 漏水が発見されたため、急きよ修繕を行ったが、さらに根本的な改修を来年度の工事として進めるため、設計業務費用を追加補正するものである。

問 肘折地区では漏水が多いとのことだが、今後どのように対応するのか。

答 AIを活用した漏水調査を実施し、漏水箇所を把握した上で、順次修繕を進めていく。

追加議案

●役場新庁舎で使用する机、椅子、書棚などの家具（什器）の備品購入契約6件を可決

人事案件

●教育委員会委員の任命に同意 早坂 絵梨奈 氏（肘折） 新任

力を入れ、ワクチン・予防接種などの事業を通じて、現状を維持していきたい。

簡易水道事業会計

問 簡易水道会計の料金回収率が7・1ポイント減少したのは、水道料金の基本料金を減免したことが要因とのことだが、経営戦略にはどのように反映するのか。

答 経営戦略は予算ベースで策定しており決算と分けて考える必要がある。

問 下水道の「不明水」は、具体的にどのような水で構成されているのか。

答 温泉の割水や山水等も使用しているため、正確な総量を把握できないものを不明水として扱っている。

問 今後、水道料金の値上げを行えば住民の反対も予想される。値上げの必要性を理解してもらうよう、基礎となる資料をしっかりと準備してほしい。

答 料金改定については、上下水道審議会を経て決定することになる。改定の必要性などを説明できるよう、基礎となる資料をしっかりと準備していく。



監査委員会より報告

令和7年度の大蔵村一般会計、特別会計及び各事業会計について、令和8年7月27日から31日までの5日間、決算書や関係書類、財務諸表等を審査した。法令・条例の遵守、計数の正確性、予算執行、基金・財産管理等を確認した結果、各会計とも適正に処理され、計数も正確であり、予算の執行及び財産管理は適正であると認めた。今後においても、行政課題に対し柔軟に対応できる体制の確立や住民の福祉向上のため何が必要なのかを十分に検討しながら、行政運営にあたられるようお願いし、意見とする。

決算審査特別委員会

9月3日、令和7年度決算審査特別委員会を開催し、執行部から提出された一般会計、特別会計及び事業会計の決算について審査を行った。

一般会計では、総務、民生、農林、商工など幅広い分野について、各委員からさまざまな意見や質疑が交わされた。

特別会計・事業会計では、少子高齢化や人口減少に伴う税収や料金収入の減少に加え、簡易水道や下水道施設などの修繕・更新費用の増加など、今後の財政運営における課題について審査した。

各会計の決算について慎重に審議を行った結果、いずれも原案のとおり認定すべきものと決定し、本会議に報告した。

決算審査特別委員会

委員長 須藤 敏彦

ここが知りたい 村政を問う

6議員が一般質問

一般質問
9月
定例議会

一般質問とは？

村政全般に対し議員が質問し、意見を述べ村政をただしていくもので、大蔵村では1議員の持ち時間が45分です。

7p

伊藤 貴之 議員

○自助・共助を含めた地域防災力について

8p

佐藤 雅之 議員

○村が公表した簡易水道事業経営戦略等の中身を問う

9p

須藤 敏彦 議員

○集落支援員制度を活用し集落の維持・活性化を

10p

早坂 民奈 議員

○いつまでも元気で生きてくために

11p

斉藤 光雄 議員

○村政について問う

12p

加藤 忠己 議員

○中山間地域等農業機械導入支援事業の適用と農業用ドローンの免許の補助

○来春に行われる村長選挙に向けた所信を伺う

質問

一般

自助・共助を含めた
地域防災力について

村長 確認、整備を進めていく



伊藤 貴之 議員

問 災害はいつ発生するか分からず、大規模な災害が発生した場合、行政による公助だけでなく住民の自主防災組織や防災訓練などを通して、日常的な備えを支援してきた。しかし、さらに村民の防災意識を高めていく必要がある。最新のハザードマップについては、ホームページやインフォカナルからいつでも確認できるようにしている。今後は、必要な備蓄品や世帯構成に応じた家族

答 これまで、防災知識の普及、ハザードマップの配布・公開、住民参加型の防災訓練などを通して、日常的な備えを支援してきた。しかし、さらに村民の防災意識を高めていく必要がある。最新のハザードマップについては、ホームページやインフォカナルからいつでも確認できるようにしている。今後は、必要な備蓄品や世帯構成に応じた家族

問 災害はいつ発生するか分からず、大規模な災害が発生した場合、行政による公助だけでなく住民の自主防災組織や防災訓練などを通して、日常的な備えを支援してきた。しかし、さらに村民の防災意識を高めていく必要がある。最新のハザードマップについては、ホームページやインフォカナルからいつでも確認できるようにしている。今後は、必要な備蓄品や世帯構成に応じた家族

答 これまで、防災知識の普及、ハザードマップの配布・公開、住民参加型の防災訓練などを通して、日常的な備えを支援してきた。しかし、さらに村民の防災意識を高めていく必要がある。最新のハザードマップについては、ホームページやインフォカナルからいつでも確認できるようにしている。今後は、必要な備蓄品や世帯構成に応じた家族

問 自助・共助の中心となる各地区の自主防災組織について、現在の活動状況をどのように把握し、どのような支援を行っているのか。

答 自助・共助の中心となる各地区の自主防災組織について、現在の活動状況をどのように把握し、どのような支援を行っているのか。

問 自助・共助の中心となる各地区の自主防災組織について、現在の活動状況をどのように把握し、どのような支援を行っているのか。

答 自助・共助の中心となる各地区の自主防災組織について、現在の活動状況をどのように把握し、どのような支援を行っているのか。



9月12日に行われた防災訓練の様子





佐藤 雅之 議員

村が公表した簡易水道事業経営戦略等の中身を問う

村長 漏水等の低減、老朽管の更新と合わせ適正料金への見直しを図る

問 上下水道等施設の老朽化や人口減少などから、水道事業経営をより見える化する中で令和6年度から本村も公営企業会計に移行した。今年3月に村が発表した簡易水道事業・下水道事業等の向こう10年間の経営戦略では、水道料金等の引き上げを2回行う予定で、1回あたり20%引き上げする試算を示している。この戦略には、料金回収率や管路・施設等の更新計画、有

は、老朽管の更新による漏水や不明水の低減と合わせ、実態もある程度特定して、住民の理解を得る必要があるのではないか。

答 村の水道事業は、人口減少に伴う料金収入の減少、水道施設の老朽化、それに伴う多額の更新投資など、非常に厳しい局面に直面している。事業の現状と将来の見通しを的確に把握し、中長期的な視点から「経営の見える化」を図るために本戦略を策定した。将来にわたり持続可能な経営基盤を確立するための公的な指針として重要な意義を持つ。「有収率」低下の原因として、肘折地区、白須賀地区の漏水、下水道事業では、肘折地区の「不明水」の存在があげられる。生活污水に加え、温泉廃湯が流入しているが、その分について「付加料金体系」を取っているものの実際の流入量と課金対象量との間に大

きな乖離が生じている。計画に基づく処理場や管路施設の適切な更新を進めるとともに実態に即した料金体系への見直しを行ってゆくのではないか。

答 実績値38・2%という数値は誤りで正しい料金回収率の実績値は49・3%だ

問 試算の根拠となる実績値なので単に「誤植でした」ではすまないと思う。訂正の履歴を残すなど、外部から検証可能な資料を村は整えるべきではないか。

答 それは、その通りだが、今後の見直しそのものは間違いではない。

使用水量・料金等のお知らせ			
〇〇〇〇〇〇〇〇 様			
お客様番号	メーター番号	口 径	用 途
上 水			
下 水			
検 針 員	〇〇〇		
令和〇年〇月分 (令和〇年度) ご利用期間 〇〇/〇〇～〇〇/〇〇			
(上水) 今回指針		m	
前 回 指 針 (-)		m	
計メーター使用量 (+)		m	
使 用 水 量		m	
(下水) 今回指針		m	
前 回 指 針 (-)		m	
計メーター使用量 (+)		m	
排 除 汚 水 量		m	
水 道 料 金		円	
下水道使用量		円	
排 除 汚 水 量		m	
前年同期〇〇	前回水量〇〇		
口座振替の方へ 振替日は毎月〇〇です			
令和〇年〇月分 口座振替済のお知らせ			
水道料金		0,000 円	
下水道使用量		0,000 円	
振替済額		0,000 円	
金融機関			
振替日	令和〇年〇月〇〇日		

※この振替日は、振替の予定日ではありません。
(振替日に振込ください)



須藤 敏彦 議員

集落支援員制度を活用し集落の維持・活性化を

村長 具体的な検討を進めていく

問 高齢化と人口減少は予想を上回る速さで進行しており、特に中山間地域における集落機能の維持・管理は、住民の生命と暮らしを守る上で、最重要課題の一つとなっている。各地区では、人口減少に伴う役員のなり手不足が深刻化し、草刈りや除雪、これまで地域住民の共同活動によって支えられてきた集落機能の維持が、限界を迎えつつある。そこで住民の主体的な活動を支える「集落支援員」を早急に導入すべきではない

かと考える。「集落支援員」は集落の状況把握や集落点検、住民同士の話し合いの促進などを行い、地域の課題解決を支援する制度である。高齢者の見守り、高齢化により自ら車を運転することが困難となった「交通弱者」の診療所等への通院手段の確保など、住民が抱えるさまざまな困りごとを把握し、それぞれの地区の実情に合った解決策を導き出すことが期待できる。集落機能が維持できなくなり、将来的に行政が担わ

答 地域コミュニティが役員や担い手の不足などにより、従来と同様の形で維持することが難しくなりつつある現状について、強い危機感を抱いている。「集落支援員」について、人口減少や高齢化が進む中、地域と行政をつなぐパイプ役となる制度の活用には、大変意義があると認識しており、その重要性についても理解している。各地区の課題に対してどのような支援体制が最も効果的であるか、行政側から一方的に配置を進めるのではなく、地

域の実情や意向を十分に踏まえ、地域の理解を得ながら進めていくことも重要である。

また、地域の状況や課題を把握し、住民同士の話し合いを促進して、地域住民が主体となって課題解決に取り組めるよう支える「伴走者」として位置付けることが重要であると考えている。

各地区の実情や課題、支援に対するニーズを改めて把握するとともに、地域内外からの人材確保の可能性

について調査・研究し、本村にとって実効性があり、持続可能な支援体制の構築に向けて具体的な検討を進めていく。

本制度を含め、地域の実情に応じた支援体制を整え、住民の皆様が住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう、村としても地域の主体性を尊重しながら、一歩踏み込んだ集落支援に取り組んでまいりたい。



総務省HPより



早坂 民奈 議員

いつまでも 元気で生きていくために

村長 自立的な運営を後押しする支援の強化

問 65歳以上の高齢化率が高くなり、村は25年のデータで44・9%と県内9番目だが、介護保険料は5500円と31番目と低く、村の努力が伺える。高齢者が多いから大変ではなく、多くとも元気で暮らしていけるのが重要である。「ワナゲ大会」で笑顔で楽しそうに身体を動かしている姿には感銘を受けた。老人クラブやサロン活動の取り組みが功を奏しているのではないかと。ピンピンピックや「軽

答 スポーツを楽しむにしている方も多い。特に「軽スポーツ」は年2回と少なく回数を増やして欲しいとの声が上がっている。月1回行うことは出来ないか。免許返納し交通の足がない方々も、近くの公民館まで集まる事が出来る。考える事は脳の活性化にもなり、寝たきりや認知症予防にもなると思われる。指導もOh蔵SPORTが担っており、予算面でも高額にはならないのでは。

答 住み慣れた土地で要介護状態になることを防ぎ、生きがいを持って健康に暮らすことが出来るよう、各地区でのふれあいサロン活動に取り組んでいる。又、65歳からの介護予防教室も実施している。

「軽スポーツ」は昨年各地区で45回実施し、健康増進やフレイル予防の観点から重要と認識している。Oh蔵SPORTに委託しているが、人員にも限りがあり、現在の体制のままでは、月1回の開催は困難である。村の課題は既存のサロンや教室で回数を増やすこと以上に、参加者の裾野を広げることが先決であると考えている。「軽スポーツ」の回数を増やすことは有意義だが、各サロンで主体的に実施していたいく体制づくりや自立的な運営を後押しする支援を強化していきたい。

問 予算面での回答がないが、各地区単独で行うには限りがある。月1回は難しいが回数を増やせないか。支援体制の内容は。

答 介護保険会計の委託事業で実施しているが、全ての団体が月1回行うとすると300回となり、人員的に対応は難しい。団体によっては、多様な事業を独自に行っており、リーダー研修の際に他の団体との情報交換ができるようにしていく。行政主導でプログラムを提供するだけでなく、各団体の独自性を尊重していくことも大事と考える。



ワナゲ大会の様子



斉藤 光雄 議員

村政について問う

複合的村営住宅の施設が必要では 村長 最適な総合的住宅の政策を構築する

問 村営住宅も建設より数十年前が経過し劣化が目立つ様になり改築期と考える。人口減少・移住対策としての活用や、雪の心配が無い村営住宅があれば引き続き村に住みたいとの話を聞く。

答 新たな村営住宅の建設にとどまらず、民間活力の導入、空き家対策、リフォーム支援などを有機的に組み合わせた、村に最適な総合的住宅政策を構築していく。

また、職員採用も多様化し、採用しても村内に居住できる施設は少なく、隣接する市への居住行動がみられ、人口減少も進む。複合的村営住宅があれば、人口増の一助と税の増加も望め

問 温泉街の拠点としての上ノ湯改築や、肘折温泉に関し多くの意見があった。共同浴場上ノ湯をきれいにしたい、温泉街への村からの投資が少ない等、多

肘折温泉街のにぎわい復活を 村長 上ノ湯所有者と協議し補助事業の可能性も含め検討

くの意見があった。開湯祭時に建物の外見を見ると、ひび割れもあり、笠木の落下のおそれもあると思われた。村民に昔から愛された、温泉街の象徴としての

上ノ湯、本業としての「お湯」文化への村による投資、上ノ湯の改修、駐車場の設置により誘客等の効果が得られ、温泉街にもにぎわいを戻せると考えるが。

答 歴史ある肘折「お湯」の文化を大切に、地域と連携し、肘折温泉街の魅力向上ににぎわい創出に向けた施策を模索していく。

合海地区における側溝への転落事故 村長 重大な事故を防げなかつた事を厳粛に受け止める

問 7月末に村で管理する道路上に設置された、転落防止柵ごと転落し、救急搬送された件について、現場を見ると事前に対処できたのではと思われる。また7月31日の臨時会に報告されなかったのはなぜか。

答 事前対策を講じてきたが、重大事故を防げなかつた事を厳粛に受け止めている。関係各所との事実関係の調査・調整が継続中で、

正確な状況把握のため議会への報告に至らなかった。

問 地区に於いても事故現場周辺に於いて、雑草が著しく村よりの除草剤の補助を受け景観に留意していたがその頃から劣化がひどい状態であった様に思われる。豪雨災害が起これば避難路としての役目を果たす道路である。現場の状況を見ると、施工方法の問題があつたと思われる。

今後の施工に関し幅員の余裕を設け、柵の自在化ではなく根中にしっかり収める構造にすべきでは。冬期の除雪作業、排水路浚渫作業を伴う箇所が村内でも多くあり、しっかりとした点検をしていたいただきたい。

村民の安心・安全を願うのであれば村民にいち早く周知すべきで、過去の重大事故の教訓が生かされていくのか、事故の形態は違っても執行部の事故抑止についての意識について伺いたい。

答 村としては、真摯に受け止め、再発防止に向けて対応していく。



加藤 忠己 議員

中山間地域等農業機械導入支援事業の適用と農業用ドローンの免許の補助

村長 地域特性に応じた農業振興を図る

問 この支援事業は山間地域における農業振興と営農する農業者の機械導入経費に対して支援を行うものであるが、当初は南山・四ヶ村・肘折地区等が対象であったが令和2年には藤田沢・桂地区も適用された。村内において平場といわれる中小の農業者であっても農業機械導入の経費負担や農地の保全には苦慮しているため、検討すべきでは。農業用ドローンは農業者、特に米農家にとってはなくてはならない機械になりつつある。

答 平場地域における小規模な農家の立場や、機械更新に係る負担についての懸念は十分理解しているが、本事業は山間地域で営農する農業者の機械導入経費に対して支援するものであり、平場への一律な拡大は行わない。地域特性に応じた施策展開により農業振興を図っていく。

問 は農業用ドローン免許取得の名目はない。支援の対象とすべきでは。

答 農業用ドローンの技術講習に係る経費についての支援事業は現在も行っている。一覧表になかったのは村長の資格取得支援事業に

が認めた資格としているので、今後は資格支援一覧表に載せる。

農業用ドローンの機種変更等の技術講習経費に対しても支援していく。



来春に行われる村長選挙に向けた所信を伺う

村長 次期選挙には出馬しない

問 村長は平成19年初当選以来「直接対話による住民総参加の村政」を掲げ5期20年にわたり村の舵取りを担ってきた。升玉小水力発電所の稼働や「日本で最も美しい村」連合を通じた環境保全、若手農業者の育成支援など持続可能な村づくりに多大な成果を上げられた事に深く敬意を表する。本年11月には村の象徴となる新庁舎が完成を迎える。

一方で加速する人口減少や観光産業の立て直しなど解決すべき課題が多くある。任期満了を半年後に控え、これまでの歩みをどう総括し、今後の大蔵村にどのような展望を描いているのか、村長の進退を含めた現在の率直な心境を伺う。

答 村政の舵取りを担わせていただいたその間、常に「小さな村だからこそできる村民が心寄せ合った協働

議長 佐藤 勝

した。八鍬さんは元助役の八鍬富雄さんの次男で元村議会議長の八鍬正雄さんの甥です。よくテレビの国会中継で参議院議長の右側に座っている人です。八鍬さんの案内で特別に国会議事堂すべてを見学させていただきました。普通であればとてもそこまで見学する事は出来ません。忙しい職務をさいて我々の為に気配りをして頂いた事に心から感謝を申し上げますと共に、己の器の狭さを痛感しました。



参議院事務次官長室にて

中央要望報告書

7月3日、4日の二日間、恒例となっている県出身の国会議員「鈴木農水大臣、加藤衆議、舟山参議、芳賀参議」の4名を訪問し、今、村が抱えている問題をより分かりやすく説明し、理解していただく為に文章だけでなく、それぞれの現場写真を添えて、限られた時間内ではありましたが要望活動を行ってきました。

要望内容は「将来に継続出来る農業」、「基盤整備の促進、農産物の価格安定」、「地すべり対策の強化」、「道路財源の確保」等各項目ごとに担当議員を決めて粘り強くより丁寧に説明し、解答を得て参りました。各国会議員の皆様も我々の説明を熱心に聞いて頂いて、それ相当の解答を得て参りました。要望がすぐに実現するとは思えませんが、それなりの効果は期待出来る事を確信してきました。

また、特筆すべきことがあります。2日目に参議院事務次長の八鍬敬嗣さんを表敬訪問しま

広報委員会研修

委員 早坂 民奈

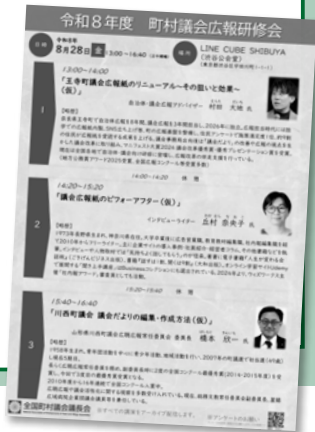
令和8年8月28日東京旧渋谷公会堂にて町村議会広報研修会が行われた。

講師は 自治体・議会広報アドバイザー 村田大地氏、インタビューライター 丘村奈央子氏、川西町広聴広報常任委員長 橋本欣一氏。村田氏と丘村氏は広報誌の「デザイン、見出し、情報」について、いかに興味を持って手に取ってもらう、そのための紙面を見直すテクニックについて。住民を巻き込み、読みやすい広報誌にするためには、紙面の文字の大きさ書体、写真の配置、紙面全体のバランスが、手に取りたいデザインになり、読んでもらえる見出し、分かりやすい情報へとなるということがとても参考になった。

川西町議会だよりは昨年全国コンクールで最優

秀賞を受賞している。編集の基本方針が「守るべき伝統」と「町民目線」を掲げ徹底した町民目線で行政用語や議会用語をさげ、分かりやすさを優先。

読み手を第一に考え、主語・述語を明確に簡潔な表現を徹底し、議員のみで行っているが広報アドバイザー、モニター制度を設けている。印象に残ったのは、各町村の広報誌を真似て皆で良くしていきましようと話していたことである。当委員会も、手に取ってもらい、読みやすい広報誌を目指していきたい。



お知らせ

大蔵村議会 議会報告会

～大蔵村のミライのために一緒に考えましょう～

ぜひ、
ご参加ください！

日時 令和8年11月15日(日)
午後1時30分から
場所 中央公民館2F 研修会議室

大蔵村議会では、住民の皆様はこの4年間の議会活動についてご報告し、これからの大蔵村について皆様と一緒に考える「議会報告会」を開催します。

この4年間、村議会では、村民の皆様の声大切にしながら、村政の課題について議論や調査を重ねてきました。3つの委員会から、それぞれの主な活動や取り組みについて、できるだけ分かりやすく、ご報告します。

また、皆様から大蔵村のこれからについて、ご意見をお聞かせください。

皆様のご参加をお待ちしております。

○主な報告内容

- 総務文教常任委員会
教育・福祉・行政など、村民の暮らしに関わる取り組み
- 産業建設常任委員会
農業・産業・道路・河川など、村の産業や生活基盤に関わる取り組み
- 議会改革特別委員会
議員定数や報酬について



大蔵村こども議会

Ohkura Kodomo Gikai

ぜひ議場で、
子どもたちの声をお聞かせください！

日時 令和8年11月6日(金) 午前10時から
場所 大蔵村役場3F 議場

大蔵小学校6年生21人が、自分たちの目で見、感じて、真剣に考えた「大蔵村の未来」について、本物の議場で質問します。



議員辞職のお知らせ

令和8年8月10日、海藤 邦夫 議員（77歳）から、一身上の都合により辞職願が議長あてに提出があり、同日付で許可されました。

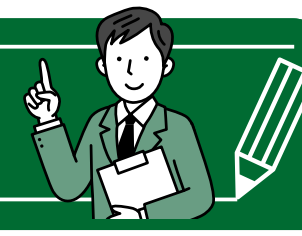
海藤議員は、令和3年5月からは副議長、令和5年5月からは議長の要職を歴任されました。

- 在職期間：19年3カ月 5期
(平成19年5月1日～令和8年8月10日)

なお、今回の議員辞職に伴う村議会議員の繰上補充及び補欠選挙は、公職選挙法に基づき行いません。



委員会報告



総務文教常任委員会

委員長 須藤 敏彦

先進地・遊佐町の知見を活かし、 地域おこし協力隊の受け入れ体制強化へ

6月22日に村当局から地域おこし協力隊の現状と今後の受け入れ体制について聴取を行った。本調査は、5月に先進的な取り組みで高い実績（定着率約60%）を誇る遊佐町を訪問した知見を、大蔵村の施策にどう反映させるか議論したものである。

委員会からは、隊員の住宅環境の整備やリフォームの推進、村の課題解決に向けた「ミッション型」への募集形態の転換を提案した。また、雪国という慣れない環境での精神的負担を考慮

し、悩みを聞くメンタルケア体制の構築を求めた。これに対し企画課からは、住宅改善に向けて各種補助や支援策を有効活用すること、また募集方法や伴走支援、メンタルケアを含むサポート体制の構築について検討を進める旨の回答があった。

当委員会としては、遊佐町の極めて高い定着実績を学び、本村の施策に活かす重要性を強く再認識した。今後も村の施策展開を注視し、隊員の活動を全力で支援していく方針である。

地域おこし協力隊とは

都市部から地方へ移住し、地域の支援に取り組み、定住定着を目指す制度。

産業建設常任委員会

委員長 佐藤 雅之

地域の安全・安心を支える 建設業を守るために

7月17日、大蔵村建設業協会との懇談会を開催し、地域建設業が抱える課題について意見交換を行った。

協会からは、資材価格や労務費の高騰に加え、人材不足や高齢化、働き方改革への対応など、厳しい経営環境が報告された。建設業は公共工事だけでなく、災害時の緊急対応や冬期間の道路管理や除雪など、村民の暮らしと安全を支える重要な役割を担っている。

懇談では、地域貢献や重機保有、災害対応能力などを適切に評価する仕組みのほか、繰越明

許制度の活用による工事発注時期の平準化、資材価格変動への対応、設計変更や関係機関との協議の長期化による工期・資金繰りへの影響など、現場から具体的な課題が示された。

また、ICT施工やドローンなど新技術への期待がある一方、小規模工事での導入効果や外国人材の活用には課題があるとの意見もあった。

委員会では、地域建設業を村のインフラと安全・安心を守る不可欠な存在と捉え、今回の意見を今後の行政への提言や施策の検討に活かしていく。



政策提言

9月4日、定例議会終了後、村長室にて村当局へ提言を行った。

地域建設業の持続的な維持・発展に向けた提言

— 提言事項 —

- | | |
|----------------|----------------|
| ①切れ目のない公共事業の実施 | ④建設業の担い手確保への支援 |
| ②除雪体制の維持・強化 | ⑤安全対策経費への適切な配慮 |
| ③建設技術職員の専門性の確保 | ⑥地域貢献活動の評価 |

村民インタビュー!!

村外編



大蔵村から東京へ。靴一筋、70年 (有)シャポー・ジャパン 取締役 矢口 昇さん

南山中時代

熊高出身の矢口昇さんは、昭和31年3月に南山中学校を卒業し、同月28日には就職列車に乗って東京へ向かった。15歳で、靴職人の見習いとしてのスタートだった。今でも心に残る南山中学校時代の思い出がある。当時は村内の全中学校が参加する大会で、18人ほどのマラソン競技があった。矢口さんは1年生ながら南山中代表として7位で完走した。途中で脱落する人もいる中、最後まで走り切ったことを朝礼で先生から褒められた。「苦しくてつらいときには、あのおとき最後まで走り切ったことを思い出した」この経験は、後の人生を支える大切な記憶となった。



靴職人として

当時は終戦からまだわずか。矢口さん自身も靴に特別な興味があったわけではない。職安のリストから給料が一番高い靴メーカーを選んだという。上京する列車では、見送る家族や地域の人たちが泣いており、決して希望に胸を膨らませて東京へ向かったわけではなかった。東京では6畳ほどの部屋に同期6人で暮らし、靴職人の厳しい世界に飛び込んだ。仕事を丁寧に教えてもらえる環境ではなかったが、17歳の頃、通勤途中で階段を下りる女性の足の運びに違和感を覚えた。「靴によって、もっと歩きやすくていいのではないか」その疑問が、現在まで続く靴の研究の原点となった。

研鑽の日々

靴の形だけでなく、足の骨格や筋肉、股関節、立ち姿勢など、人間の身体そのものについて考え、勉強し、それを靴作りに生かしてきた。最も重要なのが足の木型であり、矢口さんは自ら木型を削り、刃物まで自分で研ぐ。デザインから製作まで一足を自ら手掛けるため、非常に手間と費用がかかる。靴への情熱がみなぎっている仕事ぶりだ。

18歳の頃に靴で生きていく決意を固め、20歳頃には独立。その後、技術を高めながらヨーロッパの職人からも評価され、現地を訪れて靴作りを学んだ経験もある。それを生かし、上皇后美智子さまの靴を手掛けたこともある。

また、矢口さんは女性のハイヒールについても、正しく足に合った靴であれば姿勢が良くなり、美容や健康にもつながると語る。

現在

現在は東京都北区昭和町で店舗を構えている。また、東京大蔵会とのつながりも深く、33歳から約50年間、役員を務めてきた。その縁から、県知事の靴を製作したこともあるという。靴について語る矢口さんの表情からは、南山中学校時代に最後まで走り抜いた少年の姿と、70年間ひたむきに靴と向き合ってきた職人の姿が重なって見えた。

東京へ行く機会があれば、ぜひ矢口さんの店を訪ねてみてほしい。

きっと素敵な靴に出会えるはず。

場所は東京都北区昭和町2-1-18 (有)シャポー・ジャパン 尾久駅から徒歩5分です。



議会広報 常任委員会

委員	委員	副委員長	委員
早坂民奈	佐藤勝彦	須藤敏彦	伊藤貴之

よいのでは？ (佐藤 勝)

夜になれば月がらんらんと輝き、スキの穂がゆれる。これに雁が飛んでくれば、正に国定忠次の世界である。我々人間にも節目があり、このせちがらい世の中、毎日せこそこ動かず、たまには自然とゆっくり戯れ、ボーとして瞑想にふける時があってもよいのでは？ (佐藤 勝)

雪が消え、ほっとしている間もなく、気が付けば盆も過ぎ、秋の農作業にふり回される日が近づいている。季節は毎年まわってくるが移り変わりが早く感じるのは年のせいかもしれない。

桜が咲き、藤の花が咲き、山つつじが咲き、アヤメが咲く。

我が家の前には月見草の群生地があり、黄色の花が1ヶ月位、目と心に安らぎを与えてくれる。

一方で山では、ウグイスが鳴き、カッコウが鳴き、ツバメが高速飛行をし、セミが鳴く、これが自然の成り立ちである。

しかし、残念ながら目と心に安らぎを与えた月見草も役目を終え、しほみ咲きとなり根元ではカッコウギが月見草にまだ逝くなどやさしく話しかけている。

あ
と
が
き



犯罪被害者支援

入場無料

県民のつどい2026

日時：令和8年11月19日(木) 13:30～16:00(開場 13:00)

会場：山形国際交流プラザ 山形ビッグウイング

大会議室(2階) 山形市平久保100番地

第一部 オープニング

感謝状の贈呈 主催者挨拶・来賓ご祝辞

第二部 基調講演

演題 「犯罪被害者の遺族、
そして弁護士として」

講師 殺人事件ご遺族・弁護士

伊 東 秀 彦(いとう ひでひこ)氏



【講師紹介】

千葉県佐倉市出身。

1994年(平成6年)3月、米カリフォルニア州ロサンゼルスショッピングセンターの駐車場において、映画を学ぶため留学中であった6歳年上の兄(当時19歳)が銃殺された。兄の死をきっかけに司法の道を目指し、2005年(平成17年)に弁護士登録(千葉県弁護士会)、多くの犯罪被害者に関する裁判を担当。犯罪被害者関連施策等の会議の委員、支援条例制定の働きかけ、講演活動などを行い、日々、犯罪被害者支援のために奔走している。

山形県公安委員会指定 犯罪被害者等早期援助団体

主催：山形県・(公社)やまがた被害者支援センター

お問い合わせ先：☎023-642-3571

共催：山形県警察本部・山形県被害者支援連絡協議会

後援：山形県教育委員会・山形県人権啓発活動ネットワーク協議会日

本司法支援センター山形地方事務所

STOP!! 特殊詐欺



10月は「特殊詐欺被害撲滅強化月間」です

◎山形県内での特殊詐欺被害が止まらない！

令和7年 約10億円超
(1年間の被害額では過去最悪)



すでに
令和8年8月末 **8億円超**
(過去最悪だった昨年を上回るペース)

～あなたと家族の大切な財産を守るために～

✓ 犯人からのサギ電話をブロック！

- 固定電話は「国際電話利用停止」の申し込み
- スマートフォンは「警察庁推奨アプリ」のダウンロード

※ 詳しくは最寄りの警察署・交番・駐在所へ！

✓ SNS等で知り合った

直接会ったこともない相手に
お金や暗号資産を渡さない！

- お金の話が出たら、すぐに警察に相談！



警察庁HP

大蔵村・大蔵村防犯協会

令和8年度全国地域安全運動及び安全安心なまちづくり

令和8年10月11日(日)から20日(火)までの10日間、「全国地域安全運動」が実施されます。

○ 特殊詐欺被害を防止するために

国際電話が特殊詐欺の犯行に利用されています。国際電話対策をしましょう！

- ・固定電話なら・・・国際電話利用休止の申込み
- ・携帯電話なら・・・警察庁推奨「特殊詐欺対策アプリ」の利用

○ 地域防犯力の強化

地域全体の防犯力を高めましょう！

- ・「ながら見守り」等によるソフト面の防犯対策
- ・防犯カメラ等の防犯設備の整備などによるハード面の防犯対策

○ 犯罪に加担しないために

- ・闇バイトは犯罪です。先輩や友達からの誘いでも応じないようにしましょう。
- ・銀行口座を売ったり、スマートフォンを他人に売り渡すために契約することは犯罪です。
- ・警察はあなたと周りの方の安全を必ず守ります。不安があれば、相談しましょう。

○ 確実な施錠による自転車盗の被害防止

自転車盗被害が増加しています。自転車には必ず鍵をかけましょう！



防犯用品購入キャンペーンを実施中です。防犯カメラや迷惑電話防止機能付き固定電話機の購入などが対象です。詳しくはこちらから→



キノコ採りでの事故防止

- 慣れた山でも家族等に行き先を必ず告げて、複数名で入山しましょう。
- 携帯電話と予備バッテリーを持って行き連絡を取れるようにしましょう。
- 登山アプリや携帯電話のGPS機能を有効に活用しましょう。
- 道に迷ったら来た道を戻り、分からなければ見晴らしの良い場所で救助を要請しましょう。
- 転倒や滑落による怪我を防ぐため、滑りにくい靴、ヘルメット、命綱を使用しましょう。
- 短時間の入山でも、天候の急変に備えて食料や水、雨具や防寒具などを準備しましょう。
- クマとの鉢合わせを防ぐため、ラジオやクマ鈴、笛など音の出る物を身につけましょう。



運転免許の訪問返納を行っています

運転免許課では、来庁できない方や代理人による運転免許の自主返納手続きが困難な方を対象に、担当者が自宅を訪問して手続きを行う、訪問返納を行っています。



お問合せは運転免許課運転免許係

☎023-655-2150

音声ガイダンス3番

平日10:30~12:00

13:00~16:30

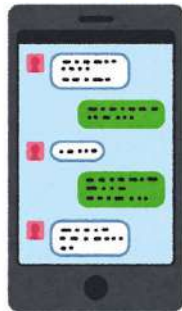
HPはこちら→



「最近、物忘れが多くなった」などの経験ありませんか？運転に不安を感じたらまずは相談！

安全運転相談ダイヤル #8080 (シャープ ハレバレ)

5分でわかる SNS型ロマンス詐欺の手回



① **SNS**
(LINE、X、Instagram、TikTokなど)
マッチングアプリ(ペアーズなど)
で、知り合います

② 日常のたわいもない話で
親密さを増していきます

「今日の晩ご飯はビールに枝豆」
「おいしそう 私はラーメンです」



③ もうけ話を持ちかけてきます

「二人の将来のため資産を増やしましょう」
「叔父が経済アナリストで絶対もうかる」
「専門の分析チームが解析するから大丈夫」



④ こんな手口で
「儲かっている」と思わせます

- ・ 見せ金(利益名目)が自分の口座に振込まれる
- ・ 投資サイト上の表示で資産額が増えている



⑤ こんな話で、お金を追加させます

「私が150万円を支援するから、あなたは470万円を用意すればいいだけです」
「私たちは友達ですからね」

でも、こんなことを言われて出金できず、だまされたことに気づきます

「別途620万円を用意しなければ10万ドルにならなくなる」

「キャンペーンが終わらないと資金は引き出せない、追加の投資が必要」

「必ずもうかる」は詐欺！あなたのお金が狙われている!!

あれっ？と思ったら・・・#9110に相談を

山形県警察本部 生活安全企画課・組織犯罪対策課

5分でわかる SNS型投資詐欺の手回

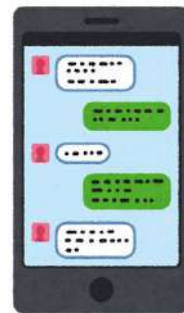


① SNSやネットのHPで
投資の広告を見つけます

※有名人を名乗った広告もあります!!

② グループトークに誘導されます

「〇〇先生の投資講座」
「△△先生の助手による指導」



③ みんながもうかった話をします

「1000万円を1億円に増やした」
「〇〇先生のおかげで〇〇万円利益が出た」

④ 自分も投資をしようと思い
指示通りに入金すると・・・

- ・変動チャートのグラフが送られてくる
- ・投資サイト上の表示で資産額が増えている



⑤ こんな話で、お金を追加させます

「元本が少なすぎる」
「元本が増えれば増えるほど収益は多くなる」

でも、こんなことを言われて出金できず、だまされたことに気づきます
「資産の15%の税金が必要」 「お金を引き出すのに20万円の手数料がかかる」
「利益が出た分の税金として約480万円を支払う必要がある」

「必ずもうかる」は詐欺！あなたのお金が狙われている!!

あれっ？と思ったら・・・#9110に相談を

山形県警察本部 生活安全企画課・組織犯罪対策課

スマホアプリで詐欺や悪質商法からの電話をブロック！

特殊詐欺は、約 8 割が国際電話番号を利用しています。

スマートフォンで「警察庁推奨アプリ」による国際電話番号や悪質商法への発着信ブロックや警告表示ができます。

自分や家族のスマートフォンでアプリを利用して、詐欺被害を防ぎましょう。
アプリはどちらも無料で利用できます。

QRコードをスマホのカメラで読み取るとアプリをダウンロードできます。

詐欺対策 by NTTタウンページ



特長：携帯電話の電話帳に登録がなくてもタウンページ登録企業の場合、着信時に相手の名前を表示

※ iOS端末（iPhone等）は、国際電話番号の一括着信ブロックができず、警察庁提供の犯罪利用番号・事業者の独自調査による犯罪利用番号のみが着信ブロックされますので、端末の着信設定をおすすめします。

詐欺バスターLite（トレンドマイクロ製）

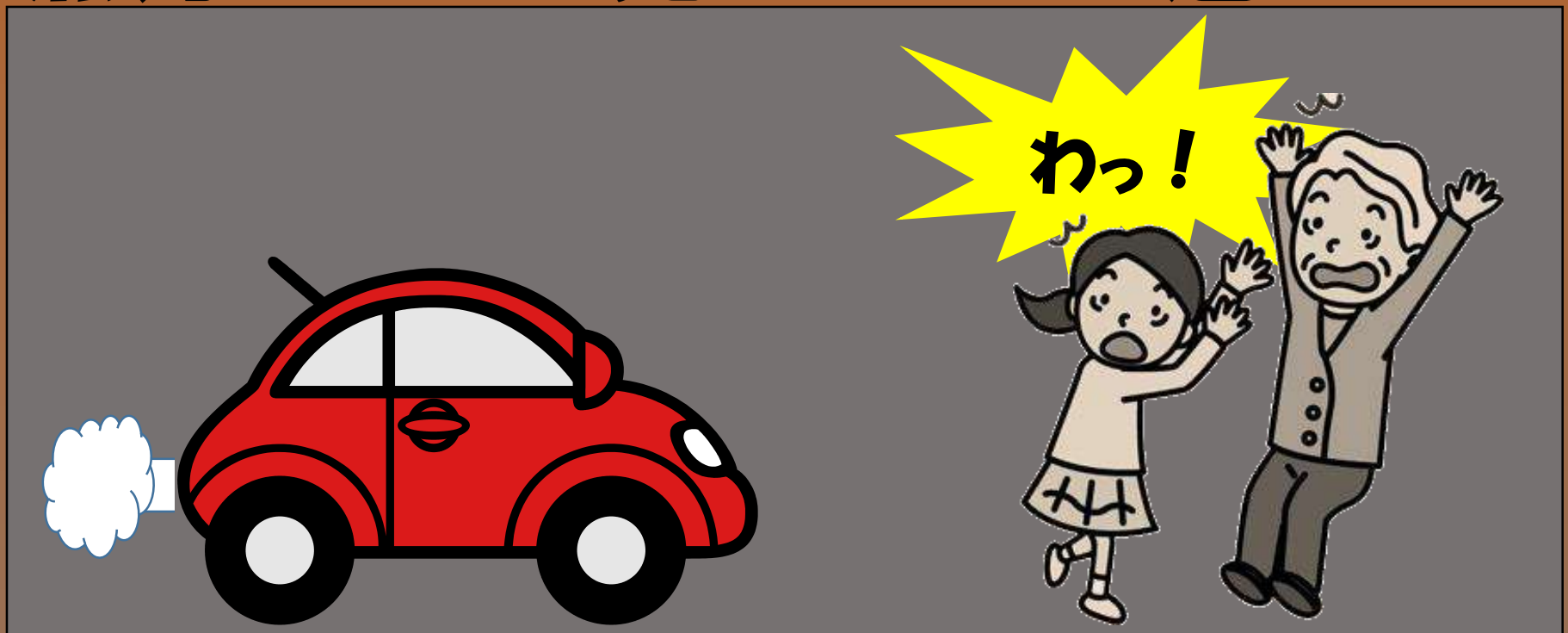


特長：ウィルスバスター等で独自に収集した犯罪利用の電話番号を着信拒否

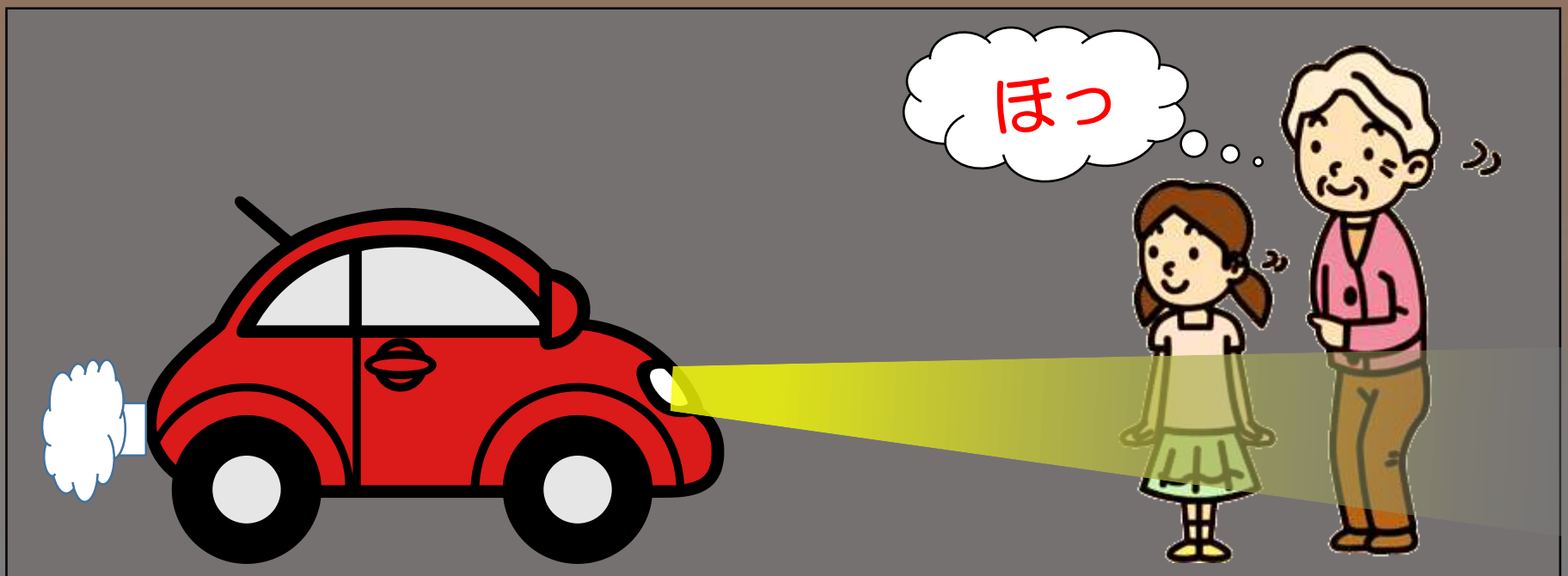
※ iOS端末（iPhone等）は、国際電話番号の一括着信ブロックができず、警察庁提供の犯罪利用番号・事業者の独自調査による犯罪利用番号のみが着信ブロックされますので、端末の着信設定をおすすめします。

午後4時から**早め点灯**が 交通事故を防ぐ！

点灯なしは 見えない！危ない！



早めのライト点灯で お互い安心♥



早めのライト点灯で 交通事故を回避
オートライトの活用で 点け忘れ防止

山形県警察

その時、あなたはどう動く？ 地域で備える、命を守る訓練。

令和8年度 山形県・新庄市



合同総合 防災訓練

災害への備えを万全にし、地域住民や自衛隊、警察、消防などの関係機関が一体となった防災体制を確立するため、山形県と新庄市が合同で総合防災訓練を実施します。

とき

10月18日(日)
午前9時～正午

ところ

新庄駅周辺
(すぽーていあ・アビエス等)

訓練内容を映像伝送し、
すぽーていあ・アビエスのモニターで
各訓練をご覧いただけます



**当日は訓練車両の通行やサイレン吹鳴があります。
ご理解とご協力をお願いします。**



主な訓練(タイムスケジュール)

9:00～ 10:30	火災防ぎょ訓練(最上中央公園)
9:00～ 11:30	救出・救助訓練(各会場モニター)
	応急救護所設置運営訓練 (新庄駅前ふれあい広場 アビエス)
10:00～11:30	災害ボランティアセンター設置運営訓練 自主防災組織防災対応訓練 (新庄駅前ふれあい広場 アビエス)
10:20～11:45	帰宅困難者等避難支援訓練 (新庄駅、最上広域交流センター ゆめりあ)

※この他にも多数の訓練を予定しております

訓練の想定

10月18日(日)午前8時30分頃、新庄盆地断層帯を震源とする**マグニチュード7.8(最大震度6強)の地震が発生**。建物倒壊、土砂災害、新庄駅周辺の帰宅困難者の発生などを想定し、各種訓練を実施します。

同日開催!

しんじょう 防災フェスタ2026

とき

10月18日(日) 午前10時～午後3時

入場
無料

ところ

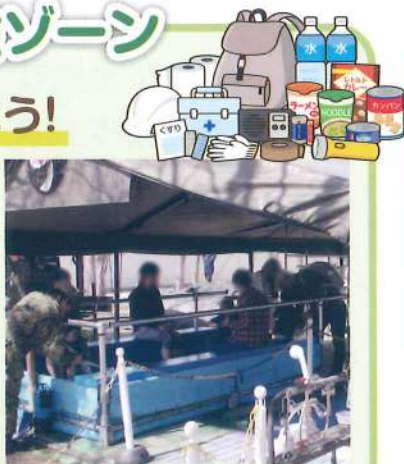
すぽーていあ (屋内アリーナ・屋外スペース)

体験ゾーン

防災を体験しよう!

- 起震車体験
- 防災用品展示
- 防災パネル展
- 火災時の煙体験
- 防災VR など

自衛隊装備品による足湯体験▶



屋外展示ゾーン (駅東口駐車場)

はたらく車が大集合!

- 自衛隊車両展示・乗車体験
- 消防・警察車両展示
- EV車両展示



交流・飲食ゾーン

おいしく食べて、ほっと一息!

- 防災キッチンカー
- 防災食の試食
- 自衛隊炊き出しカレー
- 休憩スペースを準備



ステージイベント

学んで、楽しんで、防災意識アップ!

- 災害対応訓練
- 防災クイズ・ゲーム
- ゲスト企画 など



※掲載内容および参加・協力団体などについては、今後変更となる場合がありますので、あらかじめご了承ください。